

## 2024年度 ニチキッズとくぎょう保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025年1月6日（月）～3月3日（月）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年3月3日（月）
	実施方法	職員会議にて、話し合いにより全体共用。保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	保育理念のもと、おもいっきり遊び楽しむ中で、心身ともに健やかな成長が育まれる体験の積み重ねを大切にしてきた。子どもの最善の利益を考えながら、一人ひとりに温かく寄り添う保育を目指してきた。
子どもの発達援助	個々の発達段階を理解し、一人ひとりに合った関わり、援助ができるよう、ミーティング等を活用し、職員間で情報共有を重ねた。肯定的な言葉かけを日々心がけ、子どもたちの気持ちを尊重する保育を展開した。
保護者に対する支援	保護者様が安心できるよう、思いに寄り添いながら、丁寧な関わりを大切にしてきた。成長を共に喜び、相談や悩みを共有できる温かな環境を心がけながら、信頼関係を育ててきた。保護者支援の一環として子育て支援にも力を入れて季節の行事を楽しむことができた。
保育を支える組織的基盤	保育の質向上に向けて、課題点や目標の共通理解を図り、全職員で同じ方向を向いて取り組んできた。また、社是・経営理念・スローガンを念頭に自己を見つめ、日々の振り返りや研修等を重ねながら、更なるスキルアップを目指した。

総評
「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念のもと、一人ひとりを尊重し、安心・安全な保育を目指し取り組むことができた。「子どもの最善の利益」を考え、研修や話し合いを重ねることで自己を見つめることができた。また、年間を通し食育活動にも力を入れ、食に関する興味や関心を深められた。保育と給食の連携の中で、心身の健やかな成長へと繋がった。次年度に向けても職員間で同じ目的意識を持ち、チームワークを大切にしながら、温かく寄り添う保育を展開していきたい。

